



備えよう、 新型インフルエンザ

あわてないための心構え

新型インフルエンザって何？

動物、特に鳥類のインフルエンザウイルスが、人から人へ感染しやすく新しく変化したウイルスになり、このウイルスに感染して起こる病気を新型インフルエンザといいます。世界中で鳥インフルエンザに関する報道が増えていますが、新型インフルエンザはまだ発生していません。

どんな症状が起こるの？

新型インフルエンザはまだ発生していないので不明ですが、突然の発熱で発症するのがインフルエンザの特徴です。発病する1日前からウイルスが体から排出され、周りの人に感染する恐れがあります。

もし発生したらどうなるの？

1918年に大流行した「スペインかぜ」の記録によると、世界で2千万から4千万人、日本で39万人、鳥取県でも約3千人が死亡しています。また、医師も観戦して診療ができなくなったり、社会機能の低下も予想されています。

現在は交通機関も発達しており、新型インフルエンザが発生した場合、

かなりのスピードで世界中に感染が拡大することが予想されています。

発生していない今こそ できることを！

① 手洗い、うがい、マスクの着用を心がけましょう

インフルエンザは、咳などの飛まつや接触によって感染・拡大しますが、空気感染をする場合もあります。

普段から手洗い、うがいをし、咳エチケット（※）を心がけるとともに、室内の乾燥を防ぎましょう。

② 食料、水、日用品を 備蓄しましょう

新型インフルエンザが発生した場合、感染拡大を抑えるために、外出を控えることが望まれます。2週間程度の長期保存できる食料、マスク等の医薬品等を準備しておきましょう。

③ 情報収集をしましょう

新型インフルエンザについて、正しい知識と正確な情報を収集し、発生した時にパニックにならないようにしましょう。

※ 咳エチケット

- ・ 咳、くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着けましょう。
- ・ マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえて、他の人から顔をそむけて咳、くしゃみをしましょう
- ・ 鼻水、痰などが付いたティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう

インフルエンザに関する相談窓口

鳥取県西部総合事務所福祉保健局（米子保健所）
TEL 31-9317
鳥取県庁（疫病・感染症対策担当）
TEL 0857-26-7153